

救急調整室とは

「断らないER」を掲げる当院の救急医療を支える**救急救命士の部署**です。
年間救急搬送数**14,925件**(2020年度)という症例数から働きながら様々な
医学的知識を学ぶことができます。全国でも類の無い業務内容で働き甲斐も抜群！
病院救命士の開拓者として共に道を切り拓いて行きましょう！
現在**14名**の救急救命士が活躍中です！

業務内容



救急に関わる調整

救急隊からの患者収容依頼や他院からの救急患者紹介の対応、当院から他院への転院搬送をする際の調整などを行っています。



病院救急車の管理・運用

病院救急車の日常点検や利用状況の把握をする管理業務と緊急走行を含む転院搬送やお迎え搬送(ピックアップ搬送)を行っています。



院内急変対応

敷地内にて、具合の悪い方が発生した際に先発隊として出動します。現場の情報を迅速に入手して無線でERへ共有し、ERへの搬入へと繋げます。



消防との勉強会

近隣の消防機関との合同カンファレンスを3、4ヶ月に一度開催しています。症例検討やショートレクチャーを行っています。参加人数は30人程で活発な意見交換が行われています。



魅力的な体験や業務がそこにある。



ドクターヘリとの連携



学会発表



消防救急車同乗実習



感染症患者搬送

業務量
(2020年度)

救急隊受入連絡対応数	紹介連絡対応数	病院救急車出動回数
14,231件	4,213件	1,109件

救急調整室が求める人材

- ・患者さんや仲間を思いやれる人
- ・新しいことに挑戦したい人
- ・明るく元気な人
- ・パソコンに苦手意識のない人(パソコン業務多めです！)

センター長の声

病院救命士は、患者受入から病院間搬送まで担うロジスティックスのスペシャリストです。「集約と連携」が進む救急医療の中核を担っていただきたいです。



救命救急センター長
救急科指導医 山上 浩

先輩の声

消防救命士にも憧れましたが、今は病院救命士として救急車にも乗り、充実した毎日を送っています。病院救命士として私達と一緒に活躍してみませんか？



2021年4月入職
救命救急士 紫藤 あすみ
(吉田学園医療歯科専門学校卒業)

Facebook



Twitter



Instagram

